

しよしかんてつ 初志貫徹

「益者三友(えきしゃさんゆう)」【論語】は、「正直な人 誠実な人 博識な人」という意味です。企業が選考にあたって重視する点の上位に誠実(正直)がありました。身に付けていくと人からの信頼を得ます。

学校教育目標

夢と志とむら、実現に向かって
自ら努力し続ける生徒の育成

八代市立第四中学校だより

第11号 令和6年2月 5日

文責 校長 沖田 龍藏

四中生の「夢実現」に向け、先生たちも研究授業を通して学び合っています！

3年生は、私立専願・奨学生や国立高専、鏡わかあゆ高等支援学校、公立前期選抜等の入試が始まっています。初めて選考考査の可否結果による試練を受ける人も多いと思いますが、内定が出た人は高校という次のステージに立つ準備として今日からの後期期末テストに取り組んでください。その他の人は切り替えて次は合格を勝ち取るという強い気持ちで前を向き、同様に期末テストに臨んでください。先月11日(木)の本岩孝之さん(本校S54年卒)による「夢実現」講演会の生徒感想を読むと、「自分で夢(目標)をもって頑張ったり、人に優しくしたりすると、その分、幸運が自分に返ってくる。そのような生き方が大切だとわかった。」「講演を聞き、努力は必ず報われるという言葉は本当なんだ。」「まだ、将来の夢はないが、やると決めたことは何度もあるが、最後までやり抜いたことがない、自分に絶対負けないと努力し続けていくことが大切と改めて思った。」「努力することで幸運が偶然引き寄せられる。よい行いをしたら、自分に返ってくるということは本当なんだ。」「人と比べなくていいんだと気持ちが軽くなりました。」「自分は逃げて、悩んでいることが多いが、悩みは人生の一つの通過点、自分がしなければならぬことを覚悟をもってやり切りたい。」等、多くの四中生が自らの生き方につなげようとしていました。本岩さんに生徒の感想を届けましたが、お返事に後輩たちの感受性の高さに感心したとありました。私も生徒の成長を感じるとともに嬉しくなりました。今週の7日



(水)は四葉会総会の前に2年立志式、1・3年は道徳の授業参観があります。2年生は自分の将来の夢(目標)を保護者の前で語るチャンスです。立志式が「有言実行」を始める日になることを期待しています。1月19日(金)は「命を守る」取組の一つとして八代警察署スクールサポーター(元刑事)迫本さん等に来校いただき、不審者対応避難訓練を実施しました。いつ何時、校内に不審者が入り込むかはわかりませんので、連絡体制や生徒の安否確認含め、対処法を専門家に学びました。3学期は、1年間のまとめとして、「分かる授業、生徒の主体的な学びを実現する授業」になっているかと先生たちも積極的に授業公開を行い、学び合っています。18日(木)は穂多田先生が八代教育研究会国語科部会研究授業を八代管内の国語科の先生参集のもと、本校(1の3教室)で実施しました。24日(水)は野田先生が3の1国語、川口誠一郎先生がはばたき学級で自立活動学習、陳内先生が1の1技術科の研究授業を行いました。続いて、31日(水)は教育サポートセンター永野アドバイザーを招へいして、菊川先生がかがやき学級で自立活動学習、宮崎先生が1の3数学の研究授業を行いました。分かる授業を目指し、先生たちも授業改善に取り組んでいます。確かな学力の育成には、授業と家庭学習の連動が欠かせませんが、本校の課題の一つである家庭学習の習慣化を阻害している要因が「心のアンケート」(学習以外での通信機器の利用1日3時間以上が28.9%、22時から朝5時まで使わないルールを守れていない83.6%)から見えてきます。12月の県学調・市学調の結果が届きました。学校では基礎学力定着の不十分な点を指導しますが、個別にご家庭でも把握できるシートを配付しています。一緒にご確認ください。